



# 夕日が丘

～わ【輪・話・和・ワ・環】を大切に輝こう！～

〒697-0017  
浜田市原井町 963-15  
TEL 0855-22-1268  
FAX 0855-22-1269  
E-mail dai2@hamada.ed.jp



二中 HP  
QR コード  
学校だよりも HP  
にてカラーでご  
覧いただけます

## 新入生入学説明会

2月4日(水) 新入生のみなさんが安心して入学できるよう説明会を行いました。例年、体育館で行っていましたが、今回は3階の集会室を会場としました。学校からの説明に加え、生徒会から学校紹介を行いました。また、浜田警察署の方に来ていただき、情報モラル教室も行いました。

6年生のみなさんは、説明を聞いたり校舎見学をしたりしながら、4月からの自分たちの姿をイメージしたようでした。来春の入学を浜田二中のみなさんで待っています。



## 多くの人に支えられ、多くの人と関わって

浜田二中の生徒たちのことを思い、3学期もいろいろな方々が関わってくださいました。また、生徒たちの姿を多くの方が認めてくださいました。お互いに感謝しながら磨き合える二中学生であってほしいと思います。

### 「学業成就米」の贈呈 1月20日(火)

島根県農業協同組合から3年生に、「学業成就米」をいただきました。JAしまね、いわみ中央地区本部からお二人が来られ、生徒代表が受け取りました。

公立入試特色選抜入試学力検査前日の贈呈に、喜びもひとしお。持って帰ってすぐ食べた生徒もいたようです。



### 木製施設贈呈式 2月17日(火)

浜田市豊かな森づくり推進協議会の浦田明彦会長から目録の贈呈がありました。この事業は、地域産材を活用した学校施設の木質化、木製品の導入や森林学習等を行いながら木育の推進を図るもので、二中では多目的スペース(オアシス広場)のベンチと生徒昇降口のスノコ板を製作し設置していただきました。

贈呈式では、生徒を代表して生徒会長が「木の温もりを感じながら大切に使います。」とお礼の言葉を述べました。



### 「竹島・北方領土問題を考える」

#### 中学生作文コンクール表彰式 1月30日(金)

第16回「竹島・北方領土を考える」中学生作文コンクールに応募した3年池田沙良さんの作文は、みごと島根県教育長賞に選ばれ、池田さんは島根県庁講堂で行われた表彰式に出かけました。

表彰後の懇親会では、県知事をはじめたくさんの方に自分の主張を述べる機会があり、池田さんは、「自分事として捉える」とボードを掲げ、堂々と自分の考えを述べました。



### 読み聞かせ 2月18日(水)

11月から始まった地域のボランティアグループのみなさんの読み聞かせも、今回で4回目となりました。各教室からは読み聞かせる声だけが聞こえてきます。

3年生は卒業まであと少し。教室で仲間と過ごすのもあと少し。3年生の教室でもゆったりした時間が流れました。



### 1年総合 ふるさと学習講話 「自分たちが住んでいる町 浜田を知ろう」

1月28日(水)



1年生は「石見神楽・歴史・文化」「特産品(農林水産加工品)」「観光資源」の三つのテーマに分かれ、浜田市の魅力や課題について調べています。

1月28日、浜田市産業経済部から講師の方々をお迎えしてお話を聞きました。その後、2月5日には浜田市教育委員会からお二人の講師の方をお迎えし、全員で「石見神楽」について学びました。蛇胴、衣裳、神楽面等も持ってきてもらい、実際に触れながらお話を聞きました。今回学んだことをもとに、浜田の魅力について発信できるよう活動を進めます。

2月5日(木)



# 第3回 学校運営協議会 2月18日(水)

今回は、学校評価をもとにした今年度の振り返りと来年度に向けた協議を行いました。学校の取組に関する成果と課題について説明し、ご意見をいただきました。その後、生徒・保護者教育アンケートの中にある「学校・家庭・地域の役割」についても話題にあげ、話し合いました。これは、学校運営協議会の意見を基に作成した「大切にしたいこと」…「つながり～あいさつを交わす 伝える・受け取る 行ってみる・やってみる～」の三つの柱について問う項目です。

その後、話題の中心は、ICT 活用の在り方についての協議となりました。現代社会を生きる子どもたちが、どうタブレットやスマホ、生成 AI と向き合っていくべきなのか……大人としてどんな支援ができるのか。大きな視点に立った難しい問いですが、これも子どもたちと一緒に考えていこうということで会を閉じました。

学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールが始まった初年度。その成果と課題を次年度につなぎ、「こどもまんなか社会」の実現に向けて少しずつ歩んでいきたいと思えます。



## 学校教育アンケート調査の結果 その2

前回の学校だより1月号で、各項目の結果をグラフでお示しました。学校ではその結果を踏まえ、校内の分掌チームを中心に、3学期にすぐ改善できるところ、来年度の取組に生かすところについて協議を重ね、職員会議で発表して職員全員で共通理解を図りました。下の表は学校での結果のとらえの抜粋、学校運営協議会でいただいた意見の主なものです。

	学校の自己評価	学校運営協議会委員より
確かな学力の育成	3回の研究授業がいずれも図書館を活用し、協調学習の手法を取り入れた学習活動に取り組むなど、学校全体で校内研究推進の機運が高まっている。朝の活動も定着してきており、概ね目標を達成できたが、ICT 活用については今後も効果的な活用が進むよう取り組みたい。進路指導の推進については、学級や学校からのたより等を積極的に配付したことで学校での取組を家庭と共有できた。	ICT 活用に向けて、タブレット PC を家庭学習で活用できるとよい。行事等で子どもたちがよく頑張っているなどの地域からの励ましの声等が届くようになるといい。
豊かな心の育成	道徳の授業はきちんと実施できた。年間指導計画を見直し、重点目標をより意識して授業に取り組めるようにしていきたい。また、保護者の方に面談の際に道徳の「学びの記録」を見てもらうことは、取組を知ってもらうことにつながった。月に1回いじめ発見アンケートの実施は、生徒が安心して学校生活を送ることができる取組の推進につながった。教職員で毎月指導の重点を意識することで一貫した指導につなげることができた。	道徳教育の推進については、横だけでなく縦のつながりも意識した情報共有をしてほしい。今後も継続した声かけ、生徒に寄り添った生徒指導を期待する。
健やかな心身の育成	生徒の健康課題や健康に関する情報の発信に努めたが、たよりを読んで自分の健康に関心をもって生活できていない生徒もいる。生徒会活動については委員長会やリーダー会を開き、生徒主体となって行事を運営することができたので今後も継続したい。	生徒会が中心となって、やってみたいこと等を地域に声かけしてほしい。そのために話し合いの場を設定したい。
地域とともにある学校づくり	学校公開週間、学校だより、HP 更新など積極的に行うことができた。環境面でも日本庭園の整備、オアシス広場と昇降口にベンチとスノコ板を設置することができた。家庭内でのあいさつ、地域や学校からのお知らせをもとにした家庭での会話については肯定的評価が多いが、行事への参加はまだ低い。今後学校運営協議会委員のみなさんにも協力していただき、最善策を講じていきたい。	いろいろな形で情報発信に努めていることが分かる。協議会で話し合ったことが地域にまで浸透しないので、地域への伝え方や地域からの意見を吸い上げる方法を探っていきたい。

また、保護者の方からいただいたご意見の中に、学校内での教職員のスマホでの写真の撮影についてのご指摘があり、職員で服務研修を再度行いました。生徒や保護者のみなさんから誤解されることのないように心がけてまいります。

## 3月の主な行事予定

- |  |                        |
|--|------------------------|
| 4日(水) 公立高校一般選抜入試学力検査<br>1. 2年学力診断テスト<br>浜高生による職業体験 | 7日(土) 卒業式【在校生は弁当が必要です】 |
| 5日(木) 公立高校一般選抜入試面接等<br>3年生を送る会                     | 9日(月) 振替休業日            |
| 6日(金) 卒業式予行練習 同窓会入会式                               | 10日(火) 専門委員会           |
|  | 11日(水) 読み聞かせ SC 来校日    |
|  | 23日(月) 大掃除             |
|  | 24日(火) 修了式・離任式         |

